

Rotary
District 2750



RYLA
2020

Individual Identity

ようこそ！
人とは違う
人生の入口へ。

What's RYLA?

RYLA = Rotary Youth Leadership Awards

RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）は、リーダーシップの能力があり、社会奉仕に熱心に取り組んでいる青少年を対象とする集中研修プログラムです。

学生、社会人を問わず、自分の可能性を発見し、地域社会やキャリアを通じて、また生涯を通じてリーダーとして指導力を発揮していくのに必要なスキルを身につけるチャンスです。

RYLA を通じてできること

- リーダーシップのスキルと人格を養う
- 多様な事柄について学び、さまざまな人と出会う
- 地域社会で積極的に活動するリーダーと会う
- 貴重な情報とキャリアのスキルを身につける

このほかにも、楽しみながら友情を培い、生涯忘れることのない思い出を作ることができます。



2020-21年度 受講生募集

開催期間：2020年11月21日(土)～23日(月・祝)

開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

募集人数：40名

募集期間：2020年07月01日(水)～10月07日(水)(クラブからの推薦受付)

応募資格：地区内に居住、勤務または通学する18歳以上30歳以下の男女で、

地区内ロータリークラブから推薦を受けた者

選考：書類・小論文による選考を行います。

受講料：30,000円(受講料はスポンサー ロータリークラブが負担します。)

申込手順：①受講生は申込書・推薦状をダウンロード

②受講生は申込書を記入し、最寄りのロータリークラブにおいて面接・資格審査

③ロータリークラブから地区 RYLA 委員会宛に申込書・推薦状を送付

CAST



基調講演 I



基調講演 II



セッション I



セッション II



セッション III



セッション IV



国際ロータリー第2750地区
青少年奉仕副委員長
兼 RYLA 委員長

【東京城西ロータリークラブ】

滝沢 直己

石井 てる美

長川 美里

津田 久資

鈴木 大樹

Patrick Newell

根岸 大蔵

ロータリーとは？

1905年にシカゴで創設されたロータリーでは、110年以上、さまざまな職業をもつ人々や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。識字率向上、平和構築、水と衛生の改善など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。

お問い合わせ先

国際ロータリー第2750地区 青少年奉仕委員会・RYLA委員会
委員長 根岸 大蔵(東京城西ロータリークラブ)

TEL:03-3436-2750 FAX:03-5472-2750

E-mail:info@rid2750ryla.jp WEB:<http://rid2750ryla.jp/>

CAST



滝沢 直己 NAOKI TAKIZAWA ファッションデザイナー / NAOKI TAKIZAWA DESIGN INC. 代表

ISSEY MIYAKEのクリエイティブディレクター（メンズ1993-2007年、レディース2000-2007年）を経て、2007年に独立。2010年から皇后陛下（現・上皇后陛下）の衣装デザインを担当。2011年よりユニクロのデザインディレクターに就任し、2014年からはスペシャルプロジェクトのデザインディレクターとして活動している。2007年フランス芸術文化ショバリエ勲章受章。2009年東京大学総合研究博物館／インターメディアテク寄附研究部門特任教授に就任。（～2013）2018年に代官山ヒルサイドテラス「NAOKI TAKIZAWA FITTING ROOM」をオープン。著書に『1億人の服のデザイン』（日本経済新聞社）



石井 てる美 TERUMI ISHII お笑い芸人

1983年、東京都出身。東京大学工学部卒業、同大学院修了。2008年、経営コンサルティング会社マッキンゼー・アンド・カンパニー・ジャパン入社。お笑い芸人になることを志し、2009年夏に退社。同年10月、芸能事務所ワタナベエンターテインメントのお笑い芸人養成所ワタナベコメディスクールに11期生として入学。現在、ワタナベエンターテインメント所属のお笑い芸人として活動中。TOEIC 990点、英検1級。著書に『キャリアを手放す勇気 東大卒・マッキンゼー経由・お笑い芸人』（日経ビジネス人文庫）



長川 美里 MISATO NAGAKAWA Wake Up Japan 理事

RYLarian Network 共同設立メンバー、初代代表。東京大学公共政策大学院 Campus Asia、北京大学国際関係大学院修了。高校時代の米国留学他、中国、韓国双方への留学経験を持ち、東アジアの次世代の和解と共生に情熱を注ぐ。グローバルにて人材育成に関わりながら、若者の社会参画を促進するWake Up Japan の理事として大学や外部機関等と協力し、主に東アジアの和解や社会課題に対してのプログラムを担当している。また、世界経済フォーラムより任命される Global Shapers 横浜ハブのメンバーとして、横浜100人カイギの立ち上げや、広島ジュニア国際平和フォーラムでの一部プログラムを担当した他、2019年からはキュレーターに着任。その他、第4回日中韓ユース・フォーラムの事務総長（2013）、韓国国内ユネスコ委員会（2014）やAP Initiative（2015）でのインターン経験を持つ。



津田 久資 HISASHI TSUDA August-a 株式会社 代表

東京大学法学部および、カリフォルニア大学バークレー校経営大学院（MBA）卒。博報堂、ボストン・コンサルティング・グループで一貫して、新商品開発、プランディングを含むマーケティング戦略の立案、実行にあたる。現在、August-a(株)代表としてコンサルティング業務や企業内の論理的思考・戦略的思考の啓蒙活動に従事。主な著書：「超MBA式 ロジカル問題解決」（PHP研究所）「世界一わかりやすいロジカルシンキングの授業」（中経出版）「天才ではない君たちは「ひらめき」に頼るな、「論理」を手に進め。」（中経出版）「出来る人ほど情報収集はしないもの！情報洪水に溺れないために」（WAC）「ロジカル面接術 基本編2015年」（WAC）「あの人はなぜ東大卒に勝てるのか」（ダイヤモンド社）等



鈴木 大樹 TAIJU SUZUKI GiFT シニアダイバーシティファシリテーター

慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程修了（MBA）、カリフォルニア統合大学院（CIIS）臨床心理学修士課程修了。東京銀行（現三菱UFJ銀行）、Accenture等を経て、コーチAに入社。エグゼクティブコーチとして5年間で1万5千人以上の管理職にコーチング・トレーニング、100人以上の経営者に1on1コーチングをする。その後、バックパッカーとして約2年間かけて世界を一周し、帰国後はプロフェッショナルコーチとして独立。2013年には内閣府主催「第40回東南アジア青年の船事業」のナショナルリーダーを務め、ASEANと日本、合計11か国からの代表青年320名に対して約2か月間の国際交流プログラムをリードする。現在は、企業経営者を対象としたコーチングを専門とする株式会社GiFT partnersの代表取締役・エグゼクティブコーチも務める。文部科学省の官民協働国家プロジェクト「トビタテ！留学JAPAN【高校生コース】」事前・事後研修講師。



パトリック・ニューウェル PATRICK NEWELL 21Foundation 創設者 TEDx TOKYO 代表

アメリカ出身。教育活動家。一般社団法人21Foundation 創設者、シンギュラリティ大学ジャパンプログラムディレクター、TEDxTokyo共同創業者、東京インターナショナルスクール共同創業者、大学院大学至善館リーダーシップ&イノベーション専任教員。1995年、45カ国を超える350名の子どもたちが通う東京インターナショナルスクールを創設。2008年、カリフォルニア発の講演イベント「TED」を、アメリカ本国以外で最初に実施、「TEDxTokyo」として定着させる。一般社団法21Foundationを創設し、2018年からは、シンギュラリティ大学と大企業10社の協力を得て、実験的な教育プログラムを運営している。著書に『日本が「世界一」を守り抜く戦略』（光文社）、『TEDパワー』（朝日新聞出版）、『未来を生き抜くスキルはこう育てる』（小学館）がある。



根岸 大蔵 DAIZO NEGISHI 国際ロータリー第2750地区 2020-21年度 青少年奉仕副委員長 兼 RYLA 委員長 （東京城西RC）

青山学院大学経済学部に在学中、2005年12月に株式会社マイクログローブを起業し、企業のWEBマーケティングを支援。2011年12月、総合印刷サービスを展開する東京リスマチック株式会社（証券コード：7861）に同社株式を売却譲渡。WEBtoPrint事業を展開する株式会社イメージ・マジックの社外取締役、東京リスマチック株式会社（証券コード：7861）取締役、株式会社日本創発グループ（証券コード：7184）取締役を経て、2017年4月より株式会社テスティファイで中小企業を対象とした戦略コンサルティング事業を開始。

新型コロナウイルス感染予防対策基本方針

- ①国際ロータリー第2750地区 RYLA委員会は、「RYLA 2020」「International RYLA」の開催可否及び開催方法について、日本国政府・東京都及び開催設備（国立オリンピック記念青少年総合センター）の指針・指導に沿って、十分な感染防止対策が実施できることを条件とし、開催するものといたします。
- ②国際ロータリー第2750地区 RYLA委員会は、上記の指針・指導及び地域社会情勢に伴い、「RYLA 2020」「International RYLA」の開催可否及び開催方法を、予期なく変更する場合がございます。
- ③「RYLA 2020」「International RYLA」が開催中止となった場合、受講生の受講料及びロータリアンの登録料はスポンサー・ロータリークラブに全額返還するものとします。